

平成29(2017)年度

第43回 日本PTA近畿ブロック研究大会 大阪府大会



開催要項

1 大会スローガン 「よっしゃ!やるでPTA」～私たちができることを～

2 大会趣旨
私たち近畿ブロックPTA協議会の一番の願いは、子どもたちの健やかな成長です。しかし、近年の子どもたちを取り巻く環境は多種多様化しています。このような社会情勢の今だからこそ「子どもを中心に据えた教育」、「心の教育」、「命の教育」の更なる充実が必要ではないでしょうか。そのためには私たち保護者・各学校園単位PTA・各地域PTA、そして近畿ブロックPTAが互いに協力し、絆をより深めて連携することの重要性が高まっています。そこで、本研究大会のスローガンを「よっしゃ!やるでPTA」～私たちができることを～としました。各分科会の事例発表および全体会の記念講演が、「子どもたちの輝かしい未来のために」自己研鑽するきっかけとなり、私たちができる取組みを考える実り多い内容となることを願い、本研究大会を開催いたします。

3 会期 平成29年10月27日(金)

4 会場 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

5 参加者 近畿ブロックPTA協議会会員 約2,500人

6 参加費 1人 3,000円

7 主催 近畿ブロックPTA協議会 大阪府PTA協議会

8 後援(予定) 文部科学省 公益社団法人日本PTA全国協議会 大阪府
大阪府教育委員会 和歌山県教育委員会 兵庫県教育委員会
京都府教育委員会 京都市教育委員会 神戸市教育委員会
大阪市教育委員会 滋賀県教育委員会 奈良県教育委員会

9 日程

受付	分科会 (6会場)	昼食	アトラク ション	全 体 会	
				開会式・表彰式	記念講演
9:30	10:30	12:00	13:00	13:30	14:15
					16:00



10 記念講演

会場
メインホール

演題 「笑って楽しく生きていく」

講師 角 淳一 氏
元MBSアナウンサー、タレント

フリーパーソナリティー
大阪府四條畷市出身(四條畷市観光大使)
自称プロの阪神ファン
音楽♪と、お笑い(^^)が大好き
本当のボケが出来るボケ老人...



メルボルンオリンピックの実況を聴いてアナウンサーを目指しました。大阪府立四條畷高校では放送部に入学。関西学院大学商学部を卒業して、1968年にMBS毎日放送に入社。現在はフリーとなり「大人の駄菓子屋」の統一タイトルで、テレビ、ラジオ、新聞、イベントなどで活躍中!

11 分科会

領域・研究課題

会場・参加人数

担当協議会

第1分科会

【組織・運営】地域とのかかわり

地域との連携が重要視される現代社会において、地域全体で子どもを守り育てるためにPTAの果たすべき役割について考える。

1001・2号室
《300人》

大阪府
神戸市

第2分科会

【生涯学習】親学び

PTA活動を生涯学習のきっかけと捉え、子どもの成長を通して、親も共に学び成長できる場のあり方を考える。

1003号室
《400人》

和歌山県
京都市

第3分科会

【人権学習】心の居場所づくり

個性を尊重し認め合いながら、他人の痛みがわかる人権感覚の育成を考える。また心の居場所をつくるために、今何が必要かを考える。

1004～7号室
《350人》

兵庫県
滋賀県

第4分科会

【青少年健全育成】情報社会への取組み

様々な有害情報が氾濫している中で、正しい情報選択によって子どもを守り、安全・安心に過ごせるための方策を考える。

1202号室
《200人》

京都府
奈良県

第5分科会

【広報活動】魅力ある広報紙

PTA活動についての情報を伝達するとともに、魅力あるPTAの広報活動をいかに展開するかについて、その方策を考える。

1009号室
《250人》

大阪市
大阪府

第6分科会

【特別分科会】

演題「みんながつくる みんなの学校」
ー地域の学校にすべての子どもが
安心して学べる居場所をー

イベントホール
《1,000人》

大阪府

講師 木村泰子 氏 大阪市立大空小学校初代校長

「みんながつくる みんなの学校」を合い言葉に、すべての子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくること」に情熱を注ぐ。学校を外に開き、教職員と子どもと共に地域の人々の協力を経て学校運営にあたるほか、特別な支援を必要とされる子どもを同じ教室で学ぶ環境を整え、育ち合う環境を具現化した。

